

## 地域おこし協力隊配置要望書

地域 の 目 標	<p>◎ <b>地域の伝統行事や産業を次世代へと繋ぐ</b> →商工会や観光協会の合併といった時代の変化も考慮しながら、柔軟に新たなアイデアや人材を取り入れ、かつての賑わいをもう一度地域に取り戻すことだけにこだわらず、ただの再開発だけではない新しい意味を持った地方創生へ取り組む。</p> <p>◎ <b>新たな地域住民の獲得と、地域のにぎわいづくり</b> →空き家や空き店舗が目立つようになったほくほく通り商店街や、松代城址公園など城山周辺環境、まつだい駅の周辺地域の更なる利活用も視野に、交流のある組織（里山協働機構、越後田舎体験事務局、東京松代会など）や関係人口層と連携しつつ、地域資源の発掘と、発信力の強化を支所地域振興課、地域、協力隊が三位一体となって行う。</p> <p>◎ <b>誰もが安心して暮らせる、住み継がれる地域を目指す。</b> →過疎高齢化の進む南部地区を支え、地域一丸となって安心して暮らしていける地域づくりに向けた取り組みを促進していく。</p>																
隊 員 に し て 欲 し い 仕 事	<p><b>【全隊員共通の活動】</b> ◆地区との関係づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道普請のほか、各種集落行事に参加すること</li> <li>・地区の活動を支援するなかで、地区への理解を深めること</li> <li>・地区で何か困りごとがあれば、親身になって相談に乗り、可能であれば支援すること</li> </ul> <p><b>【松代地区の活動支援】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 35%;">目標（地区の将来像）</th> <th style="width: 40%;">今、協力隊がやるべきこと</th> <th style="width: 20%;">活動比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>新たなまちづくりに向けた地域行事の支援と刷新</td> <td>地域の伝統行事の継続に向けた後方支援と継承のための新たな体制・仕組みづくり 地域資源の掘り起こしと広報発信力の強化 道の駅、駅、宿泊施設、スキー場、飲食店、支所のつなぎ役となり観光協会、商工会が担っていた部分を補いながら新しい形の連携をつくる活動</td> <td style="text-align: center;">40%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>移住促進・にぎわいづくり</td> <td>松代地区内の空き家にまつわる情報の集約や、松代ほくほく通りの空き店舗活用に向けた取り組みなどの支援 松代城址公園の管理支援、活用策の検討 交流のある組織（東京松代会、芸術祭、田舎体験関係団体等）との連携強化に向けた活動</td> <td style="text-align: center;">40%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>高齢化集落（南部地区）や高齢世帯も安心して暮らせる地域づくり</td> <td>南部地区の地域巡回や、道普請の支援 松代地区の高齢者世帯の 冬期の生活支援</td> <td style="text-align: center;">20%</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>【その他の活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人から地区で暮らすための技術を学ぶこと（豪雪地での暮らし方、山間地での暮らし方、など）</li> </ul>		目標（地区の将来像）	今、協力隊がやるべきこと	活動比率	1	新たなまちづくりに向けた地域行事の支援と刷新	地域の伝統行事の継続に向けた後方支援と継承のための新たな体制・仕組みづくり 地域資源の掘り起こしと広報発信力の強化 道の駅、駅、宿泊施設、スキー場、飲食店、支所のつなぎ役となり観光協会、商工会が担っていた部分を補いながら新しい形の連携をつくる活動	40%	2	移住促進・にぎわいづくり	松代地区内の空き家にまつわる情報の集約や、松代ほくほく通りの空き店舗活用に向けた取り組みなどの支援 松代城址公園の管理支援、活用策の検討 交流のある組織（東京松代会、芸術祭、田舎体験関係団体等）との連携強化に向けた活動	40%	3	高齢化集落（南部地区）や高齢世帯も安心して暮らせる地域づくり	南部地区の地域巡回や、道普請の支援 松代地区の高齢者世帯の 冬期の生活支援	20%
	目標（地区の将来像）	今、協力隊がやるべきこと	活動比率														
1	新たなまちづくりに向けた地域行事の支援と刷新	地域の伝統行事の継続に向けた後方支援と継承のための新たな体制・仕組みづくり 地域資源の掘り起こしと広報発信力の強化 道の駅、駅、宿泊施設、スキー場、飲食店、支所のつなぎ役となり観光協会、商工会が担っていた部分を補いながら新しい形の連携をつくる活動	40%														
2	移住促進・にぎわいづくり	松代地区内の空き家にまつわる情報の集約や、松代ほくほく通りの空き店舗活用に向けた取り組みなどの支援 松代城址公園の管理支援、活用策の検討 交流のある組織（東京松代会、芸術祭、田舎体験関係団体等）との連携強化に向けた活動	40%														
3	高齢化集落（南部地区）や高齢世帯も安心して暮らせる地域づくり	南部地区の地域巡回や、道普請の支援 松代地区の高齢者世帯の 冬期の生活支援	20%														

理想の  
隊員  
像

□向いている人柄、必要なスキル

- ・地域住民と気さくにコミュニケーションが取れる方
- ・地域の要望をしっかりと聴き、それに応える形で自身の得意分野や能力や知見を発揮できる方。
- ・地域の文化や伝統の行事に興味を持ち、積極的に参画してくれる方
- ・500人以上の人口があり、新町、上町、中町、下町、南部と広く大きく関係者も複雑なため2名体制で業務分担しながら地域の方々と2人3脚できること

**住めば住むほど分かる居心地のよさ。**

**『松代は いいとこだぜ！**

**まあまず、中に入ってみてくんねえかの』**

隊員年間活動計画

期間		具体的な活動概要	
第1期	4月	地域行事関連	高齢化集落支援
	5月	各地域総会などへの参加	地域巡回
	6月	花いっぱい運動の活動のサポート	南部地区の市道、管理支援 (草刈り、側溝清掃など)
第2期	7月	松代城址公園 紫陽花・菖蒲まつり	松代城址公園・キャンプ場 管理整備への参画 (初冬まで)
	8月	松代観音まつり	市道道普請の支援 (松代地区)
	9月	松代地区盆踊り (しよんがいや保存会との連携) 諏訪祭り (七日祭り)	市道道普請の支援 (松代地区)
第3期	10月	松代ロ・マン24 協力 松代よさこい秋の宴 運営支援	各種公共施設・冬囲い支援
	11月		公共施設の除雪、雪流し
	12月		高齢者のみ世帯の冬季生活支援
第4期	1月	小正月行事支援 (ぼんぼ様) 松代相撲 事務支援	
	2月		
	3月	越後まつだいで冬の陣 活動補助 まつだいで駅まつり 運営補助	